



朝晩と冷え込むようになり、一步一步と冬の訪れを感じる今日この頃。日中は気温が上がるので、子どもたちは大好きな園庭に出て、時間いっぱい好きな遊びを楽しんでいます。お友だちとのやり取りもますます増え、一緒に考えながら遊びを生み出す姿も見られるので、これからも温かく見守っていきたいと思います。

【食事のバイキングが始まりました！】



3才以上児クラスでは、バイキング形式の食事を行っています。自分の気持ちを言葉で相手に伝えることと、いろいろなメニューや食材を知り、苦手な物も自分から食べられるようになることを目的としています。現在のもも組の子どもたちは、自分で食べられる量を考え、「大きいのにする！」「小さいの下さい！」等保育教諭に伝え、ご飯、おかず、汁物のお皿を選んでいきます。苦手な物は、自分で減らして欲しいと伝えられるように、子ども達の気持ちを聞きながらやり取りすることを大切にしています。また、食事を完食すると「おかわり下さい！」と意欲的におかわりをして食べています。

【楽しかった芋掘り遠足】



友だちと2人組になって手を繋いで、畑まで歩いていきました。周りの景色に興味をもって目や心を動かして見たり、友だちと歌を口ずさんで歩いたりしていました。(豊かな感性と表現)

畑に着くと、たくさんのお芋を目にして嬉しそうな子ども達。大きいお芋を獲る時には、友だちと力を合わせて一緒に引っ張っていました。(協同性) 大好きなお弁当は、園に戻って、園庭にシートを敷いて、食べました。お弁当を開けたり、シートを敷いたり出来る所は自ら進んで行って(自立心)、いつもと違う雰囲気での食事を楽しんでいました。

★お知らせ★

- ・パンツや靴下や上着等にも記名するようお願いします。
- ・「自分でしたい」という気持ちが高まってきていますので、温かく見守りながら、家庭でも衣服の着脱やトイレトレーニング等一緒に取り組んでみて下さいね。また、衣服の着脱をする際には、大きめの衣服の方が自分で脱ぎ着しやすいので、サイズ選びも気に掛けてみて下さい。